

# 令和7年度 第2回学校評価 児童アンケート集計結果

令和8年2月

実施対象・・・4・5・6年生（210名）

## 結果

※「A: そう思う B: 大体そう思う」の合算値（％）

R7年12月実施

	アンケート内容	70	80	90	100
3	英語を聞いたり話したりすることは楽しい		73		

## 分析

2学期はハロウィンやクリスマスなどの行事と絡めて、授業を実践しました。高学年になると表現することを恥ずかしくったり、苦手意識をもったりすることが原因として考えられます。今後も、ALTやES(外国語支援助手)と協力しながら、体験を通して楽しく英語が学べるような授業づくりに努めていきます。

実施対象・・・保護者（343名）

## 結果

※「A: そう思う B: 大体そう思う」の合算値（％）

R7年12月実施

	アンケート内容	70	80	90	100
8	お子さんは、英語科の学習に、意欲的に取り組んでいますか。		74		

## 分析

2学期は、ハロウィンやクリスマスなど行事と絡めて、児童が英語を楽しく体験できる活動を取り入れました。特に低学年では、児童がハロウィンの仮装をしながら、体験を通して英語に触れたり、外国の文化を楽しむことができました。高学年では、人前で表現することを恥ずかしく思っていることが推察されます。今後も、児童が英語を楽しく学習できるよう、英語専科、ALT、ESが児童の実態に合った授業を考えていきたいと思ひます。